

令和3年度

事業報告

令和 3年 1月 1日から

令和 3年 12月 31日まで

公益財団法人長野県学校給食会

# 目 次

	ページ
I 概 況	1
II 主な事業について	1
1 学校給食用パン用小麦粉の規格について	1
2 委託加工工場の衛生管理について	1
3 基本物資について	1
4 一般物資について	2
5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施	4
6 長野県産物活用促進事業への参加	4
7 食育支援事業	5
8 令和3年学校給食用パン審査・品質向上研修会	5
9 令和3年の刊行物	5
III 財務状況	5
IV 今後の展望	6
V 会 議	6
1 理事会	6
2 評議員会	7
3 監事による監査会	7
4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会	7
VI その他	8
VII 附属明細書	8

# 令和3年度事業報告

## I 概況

昨年度は、新型コロナウイルス感染症による学校休業が3月から5月にかけて断続的に実施され、その間学校給食が休止となる事態となり、本会の経営も大きな打撃を受けました。今年度も新型コロナウイルス感染症は数度にわたる感染拡大の波を繰り返し、その度に緊急事態宣言などあり、一部で学校休業等がありました。しかしながら、昨年度のような大規模な学校休業はなく、本会の経営も比較的順調に推移してまいりました。

本会の主要事業である物資供給事業の状況は、児童・生徒数の減少による影響もありましたが、供給額としては全体で前年を3.32%上回る結果となりました。主食については、前年を5.20%上回る状況となりました。また、一般物資については、前年を1.20%上回る状況となっております。

今後も児童・生徒数の減少による影響を最小限にとどめ、事業の継続・発展のため、本会の基本理念である「安心できる食材を安価で安定供給する」ことを一層推し進め、保護者、児童生徒、学校関係者の方々から更に深い信頼を寄せていただくよう努力していく必要があります。

## II 主な事業について

### 1 学校給食用パン用小麦粉の規格について

より安全安心な食材の提供及び地産地消の推進のため、27年4月よりパン用小麦粉の配合を外国産麦主体から国産麦主体に変更をしました。当初は県産麦50%北海道産麦20%外麦30%とし、年度ごとに小麦の品質に合わせ配合割合を変更してまいりましたが、令和3年1月需要分より県産麦50%北海道産麦50%とし国産100%での供給を開始いたしました。今後も長野県製粉協会と協力し、県産小麦粉の割合を増やしていくなどより一層おいしい学校給食用パンの供給に努めてまいります。

### 2 委託加工工場の衛生管理について

主食物資の異物混入防止対策をはじめノロウイルス等の食中毒の防止の為、年2回の在庫調査に合わせ委託加工工場に対する衛生指導を実施しました。さらに、課題のある委託加工工場に対しては専門家を交え個別の衛生指導を実施しました。なお、長野県食品衛生コンサルタント協会の協力による衛生指導につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として中止としました。

### 3 基本物資について

基本物資に係る各種研修会につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として中止としました。なお、品質向上のためのパン審査会につきましては、長野県パン・米飯製造

事業者協議会の協力のもと、第1回については昨年同様審査員と学校給食会のみでの参加とし実施、第2回につきましては栄養教諭・学校栄養職員部会の協力のもと審査員、ご来賓の参加により実施しております。結果につきましては審査員のコメントとともに各委託加工業者に送付しました。

提供米の品質や安全については、300項目に亘る残留農薬検査、カドミウム分析試験、DNA検査を実施いたしました。さらに、毎月、日本穀物検定協会による鮮度検査も実施しました。

米飯供給の児童・生徒等の給食提供数は74,786人で前年比630人、0.835%の減となり、小麦粉製品につきましては、供給児童生徒等の給食提供数は172,444人で前年比2,606人、1.489%の減となりました。

精米価格は若干の値下げ、小麦粉価格はパン用粉について若干の値上げ、ソフトめん用粉は据え置きとしました。児童・生徒数の減少はありましたが、主食の取扱高は、10億2,080万円となり、前年比5,496万円5.20%の増となりました。

#### 基本物資の供給数量一覧

種類	小麦粉 (25kg 袋)		脱脂粉乳 (kg)	精 米 (kg)	白麦米 (kg)	米粉 ミックス粉 (25kg 袋)	マーガリン (kg)
	パン用	めん用					
加工等 実使用量	17,660 袋	8,207 袋	17,514 kg	770,630 kg	17,914 kg	1,067 袋	1,600 kg
実使用量 前年比	1,407 袋	1,274 袋	1,637 kg	100,773 kg	2,315 kg	239 袋	357 kg

#### 4 一般物資について

コロナ過による学校休業の影響から昨年度大幅に落ち込んだ供給高の回復が期待された今年度ですが、天候不順、災害の頻発などにより野菜価格が不安定に推移したこと、児童・生徒数の減少など、一般物資の販売には厳しい環境でありました。

今年度、4月に人事異動を実施し、営業体制の強化を図りました。また昨年度好評でした国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業を活用し愛媛県漁業協同組合との連携により提供した愛媛県産真鯛を6月以降再度提供いたしました。こうした取り組みもあり、取扱高は13億7,136万円となり、前年比2,636万円1.20%増となりました。

#### ○ 一般物資の取り扱いの概要

ア 取引業者 206社 全国の漁協、JA、食品製造業者、卸売・小売業者、農産物生産者等

イ 供給先 272校(場)

内訳 ・単独校 205校 ・共同調理場 67場

ウ 取扱物資

商品分類	種 類	主 な 商 品	売上割合 (%)
1 乳製品	36	バター、チーズ類	1.71
2 ジャム類	73	ジャム、チョコレート、ピーナッツクリーム、はちみつ	1.06
3 植物油	15	米・大豆・菜種・ゴマ・コーン・オリーブ油、サラダ油、ラー油	2.50
4 油脂	7	マーガリン類	0.05
5 缶詰類	109	果物、野菜、山菜、魚介類	10.96
6 乾物類	419	パスタ類、春雨・麺類、小麦粉、豆類・乾燥野菜、凍豆腐 煮干・いりこ類	12.65
7 調味料	452	砂糖、ケチャップ、ソース、しょう油、味噌、食酢、カレールー スープ、みりん風調味料、マヨネーズ、ドレッシング 料理酒、各種香辛料	7.87
8 米飯用	246	各種ご飯の素、漬物類、ふりかけ類、佃煮、納豆、白麦米、 もち米、強化米、五平もち	7.36
9 デザート	421	ヨーグルト、アイスクリーム、プリン、ゼリー、ジュース、果物類、 野菜類	7.32
10 ハム	165	ハム、ベーコン、焼豚、ソーセージ、フランク類	9.74
11 肉類	153	牛・豚・鶏肉、ハンバーグ、かつ類、ミートボール	2.67
12 魚介類	493	魚類の切り身、焼魚、煮魚、フライ、エビ・イカ・貝類、 シーフードミックス等	6.44
13 卵製品	65	うずら卵、鶏卵、卵焼き、オムレツ類、液卵、茶碗蒸等	1.90
14 凍菜類	147	ポテト・南瓜・グリーンピース・インゲン・絹さや・コーン、 ブロッコリー・ほうれん草・小松菜などの凍菜	6.56
15 冷凍食品	287	おやき、五平もち、シュウマイ、餃子、春巻、コロッケ、 冷凍うどん、各種揚げ物	11.80
16 練製品	78	竹輪、カマボコ、さつま揚げ、はんぺん、魚肉すり身等	5.70
17 洗剤	4	石鹸、各種洗剤、消毒用アルコール、洗浄酢	0.09
18 白衣類	64	防水エプロン、白衣、長靴、手袋、マスク 等	0.06
19 調理用具	103	ラップ、アルミホイル、アルミカップ、検食用ポリ袋等	0.76
20 開発食品	31	地場産物を使用し、県学校栄養士会と共同開発した食品	2.80
計	3368		100.00

- 5 「学校給食における長野県産物活用促進事業」の実施  
(公財)長野県学校給食会が主催し、長野県学校保健会栄養教諭・学校栄養職員部会の長野県農産物活用委員会の協力により実施しました。

(1) 学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール

審査会 令和3年10月12日(火) 長野県学校給食会 会議室  
審査 書類審査 参加 109チーム  
(審査員11名)

入賞(受付順)

〈自由献立部門〉

茅野市立永明中学校  
千曲市第2学校給食センター  
岡谷市立湊小学校  
富士見町立本郷小学校  
駒ヶ根市竜東学校給食センター  
野沢温泉村学校給食センター

〈課題献立部門〉

白馬村学校給食センター  
飯綱町学校給食共同調理場  
箕輪町立箕輪西小学校  
飯田市学校給食竜峡共同調理場

(2) 学校給食に長野県産物を活用した調理講習会  
中止

(3) 長野県産物を活用した加工食品の活用促進  
栄養教諭・学校栄養職員部会のご協力を得て開発した開発加工食品について引き続き販売をしております。

(4) 長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集の刊行  
全46ページ 950部作成  
配布 県・市町村教育委員会 公立義務諸学校 共同調理場 他

6 長野県産物活用促進事業

長野県産を100%使用した冷凍液卵をはじめ、ワカサギ、レンコン、マコモダケ、ヤーコン、冷凍ブロッコリー、冷凍ほうれん草など県産の食材の供給に努めてまいりました。また、今年度は新たにジビエを使ったメンチカツ、コロケの販売を開始いたしました。

さらに「豊丘村たけの子プロジェクト」、地域活性化支援グループ西山「淡竹会」など地域振興事業に対しましても引き続き協力をしました。

## 7 食育支援事業

### 学校給食フェア

期日 令和3年3月1日(月)～14日(日)

毎年、全国学校給食週間に合わせ県教育委員会で開催してございました学校給食フェア、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期した時期に合わせ、後援し食育教材の貸し出し、サンプル品の提供等、協力をしました。

## 8 令和3年学校給食用パン審査・品質向上研修会

### (1) 学校給食用パン審査・品質向上研修会

期日 令和3年7月2日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏

採取した数 28委託加工工場

評価 優：22個 良：6個 可：なし 不可：なし

※研修会は中止

### (2) 学校給食用パン審査会

期日 令和3年12月3日(金)

審査委員 (一社) 日本パン技術研究所研究調査部 並木利文氏

採取した数 28委託加工工場

評価 優：13個 良：15個 可：なし 不可：なし

## 9 令和3年の刊行物

(1) ー2020年ー令和2年度「学校給食会年報」(学校給食に関する刊行物令和3年3月31日発行)

(2) 「学校給食会だより」

第186号 (令和3年1月31日発行)

第187号 (令和3年8月31日発行)

(3) 「長野県産物を活用した学校給食献立レシピ集」(令和3年3月1日発行)

## III 財務状況

令和3年度財務状況について、まず収益を見ると経常収益計は、23億9,615万円の前年度決算額の103.11%となりました。また経常費用においては、23億9,424万円の前年度決算額の101.78%となりました。

収益から費用を引いた当期経常増減額は、191万円の増となりました。昨年度コロナ過の中で大幅な赤字となりましたが今年度は若干の増となっております。

なお、松本事務所施設改修・改築資金取扱規定により200万円積立てることとします。

## IV 今後について

ここ数年来の課題であります委託加工工場につきましては、3月末に炊飯事業者が1社廃業し、4月に入り別の炊飯事業者1社が委託加工を辞退しております、さらにめん事業者1社が12月末に廃業することとなりました。中小零細企業が多い委託加工工場がおかれた厳しい状況に変わりはありません。また児童・生徒数の減少も続いており、今年度につきましても昨年度に比べ2,000人弱の減少となっております。本会の経営についても厳しい環境となっております。

物資供給事業の一つの柱である主食事業をみますと小麦粉製品についてはほぼ100%の供給シェアであります、米飯供給については40%弱となっております。地産地消が言われる中、小麦粉製品から米飯へという流れもあり米飯のシェアが低い本会にとっては課題となっております。1月から県産麦割合を50%に戻し国産100%のパンの提供を始められたことは1つの成果といえると思います。

一般物資につきましては、販売管理システムの更新、営業体制の見直し、職員採用、人事異動等実施してまいりました。来年度につきましては、退職職員の補充の必要があり、新規職員の採用を行う予定であります。安全安心な物資の安定供給に向けて体制の強化を図ってまいります。

公益法人としての役割を自覚し、役職員一丸となって本会の運営をしていくことが重要と考え、日々努力してまいります。

## V 会 議

### 1 理 事 会

(1) 第1回理事会 令和3年3月1日(月) 於本会会議室  
[議 事]

議案第1号	令和2年度事業報告(案)の承認について
議案第2号	令和2年度収支決算(案)の承認について
議案第3号	常勤役員を選出について
議案第4号	評議員会の開催期日及び付議案件について
その他	任期満了に伴う評議員の選任について

(2) 第2回理事会 令和3年11月24日(水) 於本会会議室  
[議 事]

報告第1号	令和3年度の経営状況及び決算見込みについて
議案第1号	令和4年度事業計画(案)の承認について
議案第2号	令和4年度収支予算(案)の承認について

## 2 評 議 員 会

### (1) 第1回評議員会

令和3年3月23日(火) 於本会会議室

[議 事]

- 報告第1号 令和2年度事業報告について
- 報告第2号 常勤役員の選出について
- 議案第1号 令和2年度収支決算の承認について
- 議案第2号 任期満了に伴う評議員の選任について
- 議案第3号 理事の選任について

### (2) 第2回評議員会

令和3年11月26日(金) 於本会会議室

[議 事]

- 報告第1号 令和3年度の経営状況及び決算見込みについて
- 報告第2号 令和4年度事業計画について
- 報告第3号 令和4年年度収支予算について

## 3 監事による監査会

令和3年2月18日(木) 於本会研修室

## 4 学校給食用小麦粉製品・米飯加工賃協議会(令和4年4月以降分)

### (1) 加工賃協議会事前懇談会

- ・ パン、米飯 令和3年12月10日(金) 於本会研修室
- ・ めん 令和3年12月10日(金) 於本会研修室

### (2) 学校給食用小麦粉製品・米飯 加工賃協議会

令和4年1月 書面による決議

- ・ ソフトめん加工賃 基準めん80g 一食当たり0.55円アップの31.93円
- ・ パン加工賃 基準パン70g 1個当たり0.80円アップの33.76円
- ・ 炊飯加工賃 食缶方式精米100g 一食当たり0.58円アップの29.74円  
一食方式は一食等たり0.58円アップの39.46円
- ・ 特別輸送費

ソフトスパゲッティ式めんは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

パンは、運搬車1台につき1km増すごとに202円を加算する。但し、当日食缶を回収する場合は、米飯の特別輸送費と同額の294円とする。

米飯は、運搬車1台につき1km増すごとに294円を加算する。但し、当日食缶を回収しない場合は、パンの特別輸送費と同額の202円とする。

## VI その他

各種大会・会議への参加

- (1) 第72回全国学校給食研究協議大会 オンライン開催 於札幌市
- (2) 県牛乳普及協会関係
  - ・学校給食用牛乳推進懇談会 令和3年2月16日(火)
  - ・牛乳普及協会総会 令和3年8月20日(金) 書面開催
- (3) 県栄養教諭・学校栄養職員部会関係
  - ・定期総会 オンライン開催
  - ・県栄養教諭・学校栄養職員部会夏期研修会 オンライン開催
- (4) 県麺業協同組合関係
  - ・総会 書面開催
  - ・県麺業協同組合衛生管理研修会 令和3年10月16日(土)
- (5) 長野県学校給食パン・米飯製造事業者協議会関係
  - ・総会 書面開催
  - ・研修会 中止
- (6) 県PTA連合会関係
  - ・定期総会 令和3年5月28日(金) ハイブリット開催
- (7) 全国学校給食会連合会関係
  - ・令和2年度第2回 定例総会 書面開催
  - ・令和3年度第1回 定例総会 書面開催
  - ・管理職研修会 於東京都 中止
  - ・初任者研修 於東京都 中止
  - ・実務担当者研修 於東京都 中止
- (8) 関東甲信静ブロック学校給食会関係
  - ・研究協議会 於神奈川県 書面開催
  - ・事務担当者会 於山梨県 中止
  - ・連絡協議会 於長野県 中止
- (9) 長野県教育委員会との共催又は協力事業
  - ・第40回長野県栄養教諭・学校栄養職員夏期研修会 オンライン開催
  - ・長野県学校保健・安全・給食大会 オンライン開催

## VII 附属明細書

定款第8条に定める事業報告書の附属明細書は特記事項がないため記載なし。